

発電設備等系統アクセス業務に係る情報の取りまとめ
(2024年4月～2024年6月の受付・回答分)

2024年9月



電力広域的運営推進機関
Organization for Cross-regional Coordination of
Transmission Operators, JAPAN

- はじめに -

電力広域的運営推進機関（以下、広域機関という。）は、業務規程第100条の規定に基づき、システムアクセス業務に関する実績について公表している。

今回、2024年度第1四半期（2024年4月～2024年6月）のシステムアクセス業務に関する実績（受付及び回答状況）を取りまとめたので、公表する。

- 目次 -

1. 対象電源	3
2. 集計結果	4
2.1 事前相談	4
2.1.1 受付件数	4
2.2 接続検討	5
2.2.1 受付件数	5
2.2.2 電源種別毎の受付件数	6
2.2.3 回答件数	7
2.2.4 検討期間	8
2.2.5 未回答案件（検討継続中案件）の状況	10
2.3 契約申込み	11
2.3.1 受付件数	11
2.3.2 電源種別毎の受付件数	12
2.3.3 回答件数	13
2.3.4 検討期間	14
2.3.5 未回答案件（検討継続中案件）の状況	16
<参考1>年度推移	17
(1) 事前相談	18
(2) 接続検討	18
(3) 契約申込み	19
<参考2>電源接続案件一括検討プロセス実施状況	20

1. 対象電源

2015年4月1日以降に広域機関及び一般送配電事業者において系統アクセス業務に係る受付または回答を行った最大受電電力500キロワット以上の発電設備等の案件を対象とする。なお、発電容量の増加を伴わない改修等も含む。

また、本資料において、各事業者名称は下記の略称で記載する。

事業者名称	本資料における略称
北海道電力ネットワーク株式会社	北海道NW
東北電力ネットワーク株式会社	東北NW
東京電力パワーグリッド株式会社	東京PG
中部電力パワーグリッド株式会社	中部PG
北陸電力送配電株式会社	北陸送配
関西電力送配電株式会社	関西送配
中国電力ネットワーク株式会社	中国NW
四国電力送配電株式会社	四国送配
九州電力送配電株式会社	九州送配
沖縄電力株式会社	沖縄電力

2. 集約結果

2.1. 事前相談

2.1.1. 受付件数

2024年度第1四半期（2024年4月～2024年6月）に受付を行った事前相談の件数は以下のとおり。事前相談の受付件数は、前年度同時期と比較して増加しており、特に東京PG、九州送配が大幅に増加。

表1 事前相談の受付件数（広域機関および一般送配電事業者別）（件）

受付会社	前年度同時期（2023.4～6月）			今回（2024.4～6月）			増減
	特別高圧	高圧	合計	特別高圧	高圧	合計	
広域機関※1	41	0	41	23	0	23	▲ 18
北海道NW	218	239	457	301	532	833	376
東北NW	193	619	812	462	1,126	1,588	776
東京PG	448	884	1,332	611	2,685	3,296	1,964
中部PG	244	682	926	139	780	919	▲ 7
北陸送配	19	41	60	51	88	139	79
関西送配	181	450	631	247	726	973	342
中国NW	93	219	312	181	557	738	426
四国送配	35	230	265	47	273	320	55
九州送配	157	442	599	281	1,710	1,991	1,392
沖縄電力	13	2	15	0	1	1	▲ 14
合計	1,642	3,808	5,450	2,343	8,478	10,821	5,371

※1 広域機関は発電設備等の出力の合計値が1万キロワット以上である申込みを受け付ける。

※2 同一事業者が同一発電場所において異なる容量の申込みを複数行っている場合もそれぞれ計上している。

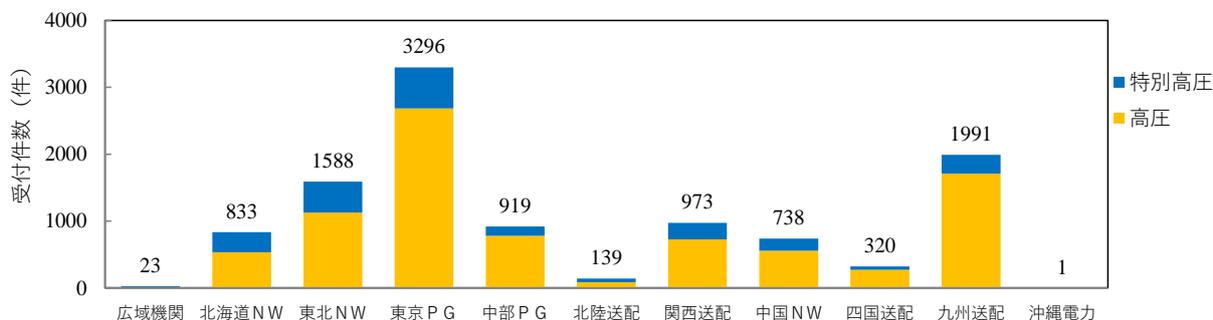


図1 事前相談 受付件数（広域機関および一般送配電事業者別）
[2024年度4月～6月]

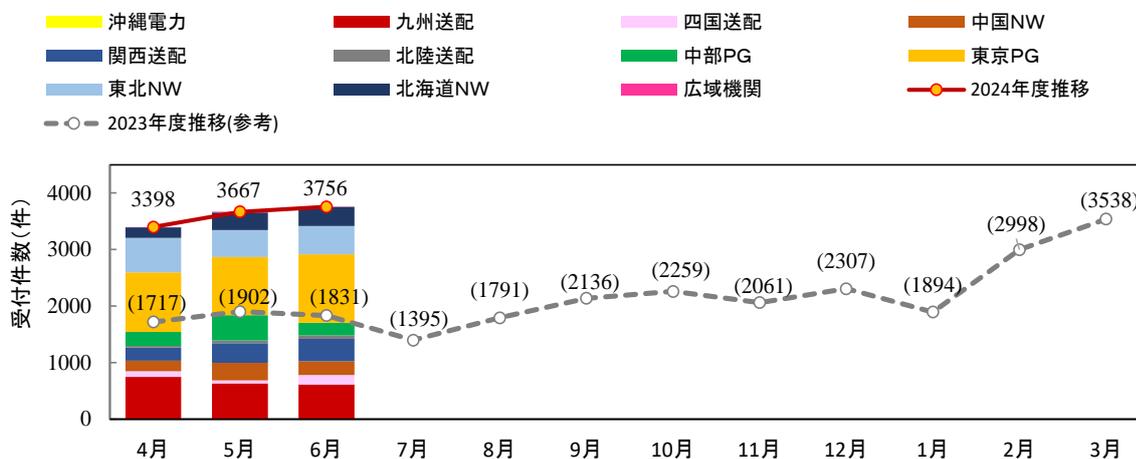


図2 事前相談 受付件数（広域機関+一般送配電事業者合計）
[2024年度4月～6月]

2.2. 接続検討

2.2.1. 受付件数

2024年度第1四半期（2024年4月～2024年6月）に受付を行った接続検討の件数は以下のとおり。接続検討の受付件数は、前年度同時期と比較して増加しており、特に東北NW、東京PGが大幅に増加。

表2 接続検討の受付件数（広域機関および一般送配電事業者別）（件）

受付会社	前年度同時期（2023.4～6月）			今回（2024.4～6月）			増減
	特別高圧	高圧	合計	特別高圧	高圧	合計	
広域機関※1	15	0	15	8	1	9	▲ 6
北海道NW	29	110	139	64	104	168	29
東北NW	63	124	187	178	303	481	294
東京PG	50	484	534	85	776	861	327
中部PG	6	128	134	25	291	316	182
北陸送配	7	30	37	16	31	47	10
関西送配	11	25	36	22	102	124	88
中国NW	16	53	69	66	84	150	81
四国送配	0	22	22	8	38	46	24
九州送配	20	63	83	70	160	230	147
沖縄電力	0	0	0	1	0	1	1
合計	217	1,039	1,256	543	1,890	2,433	1,177

※1 広域機関は発電設備等の出力の合計値が1万キロワット以上である申込みを受け付ける。

※2 同一事業者が同一発電場所において異なった容量の申込みを複数行っている場合もそれぞれ計上している。

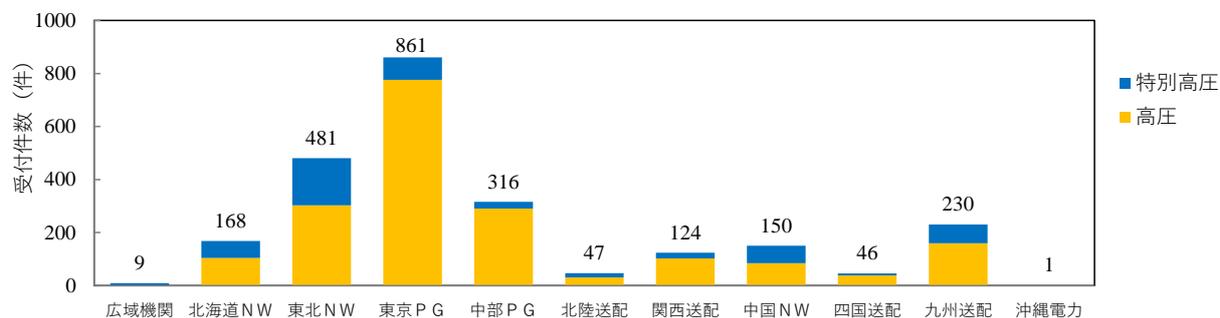


図3 接続検討 受付件数(広域機関および一般送配電事業者別)
[2024年度4月～6月]

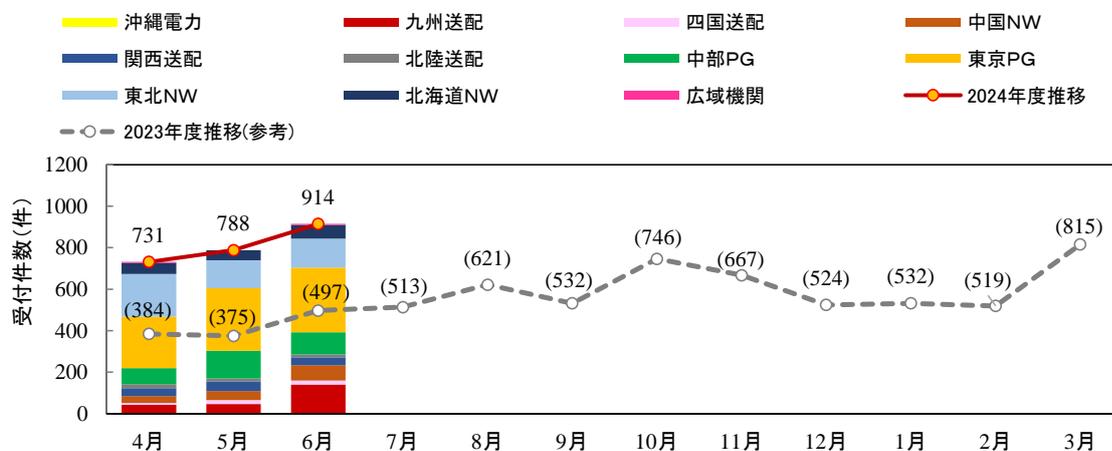


図4 接続検討 受付件数(広域機関+一般送配電事業者合計)
[2024年度4月～6月]

2.2.2. 電源種別毎の受付件数

2024年度第1四半期（2024年4月～2024年6月）に受付を行った接続検討の電源種別毎の件数は以下のとおり。広域機関にて受け付けた案件については、系統連系を希望する各エリアに計上している。また、接続検討1件に対し複数の電源種別が混在する場合、電源種別件数としては、複数の電源種別でカウントしているため、受付件数の合計値とは一致しない場合がある。

電源種別毎の受付件数は、全エリアともに、太陽光と蓄電池の比率が高い。

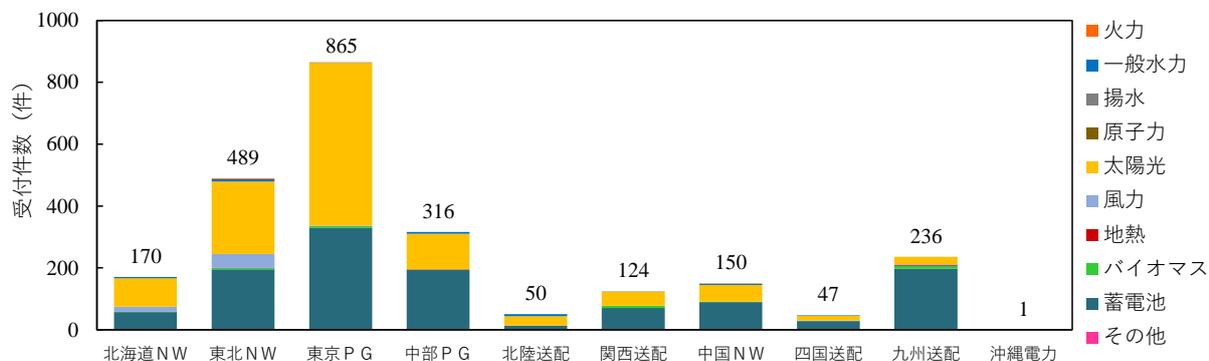


図5 接続検討 電源種別毎の受付件数(エリア別)
[2024年度4月～6月]

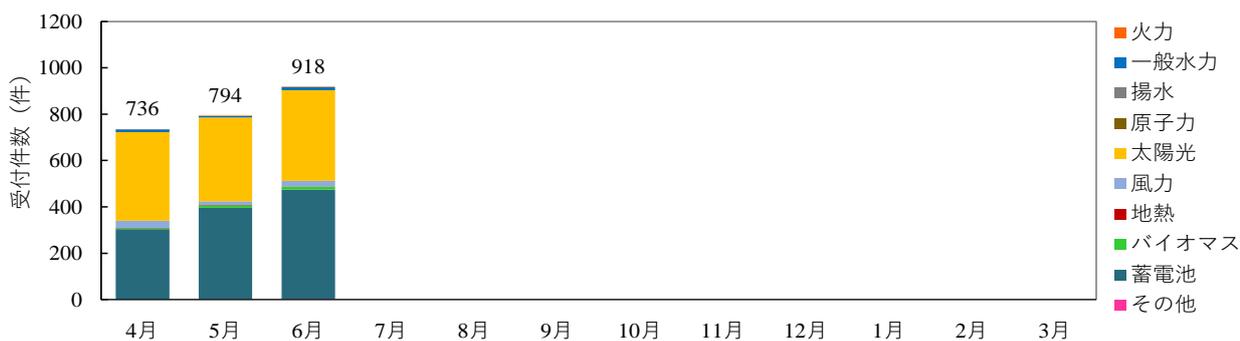


図6 接続検討 電源種別毎の受付件数(全エリア合計)
[2024年度4月～6月]

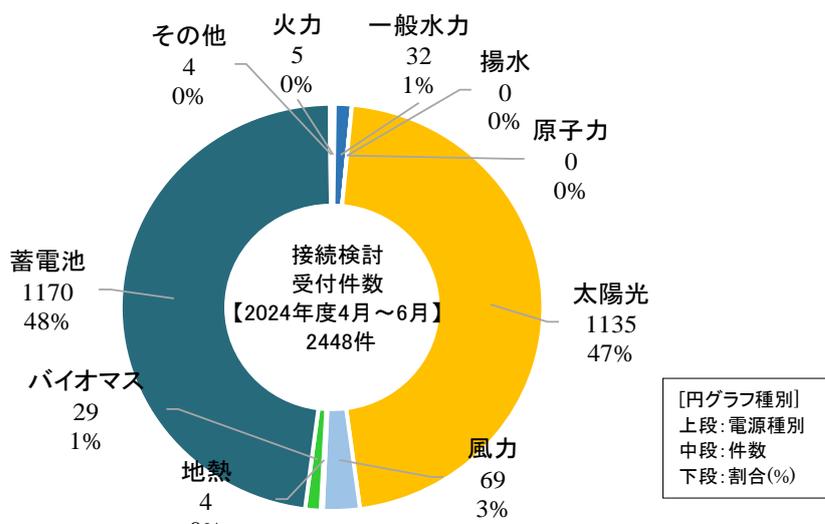


図7 接続検討の電源種別毎の受付件数割合(全エリア合計)
[2024年度4月～6月]

2.2.3. 回答件数

2024年度第1四半期（2024年4月～2024年6月）に回答を行った接続検討の件数は以下のとおり。接続検討の回答件数は、前年度同時期と比較して増加しており、東北NW、東京PGで増加。

表3 接続検討の回答件数（広域機関および一般送配電事業者別）（件）

受付会社	前年度同時期（2023.4～6月）			今回（2024.4～6月）			増減
	特別高圧	高圧	合計	特別高圧	高圧	合計	
広域機関※1	19	0	19	9	0	9	▲ 10
北海道NW	50	83	133	116	94	210	77
東北NW	70	111	181	103	193	296	115
東京PG	82	528	610	68	669	737	127
中部PG	35	172	207	35	179	214	7
北陸送配	7	16	23	9	28	37	14
関西送配	32	40	72	34	76	110	38
中国NW	26	39	65	18	62	80	15
四国送配	24	29	53	7	23	30	▲ 23
九州送配	53	67	120	57	58	115	▲ 5
沖縄電力	0	0	0	0	2	2	2
合計	398	1,085	1,483	456	1,384	1,840	357

※1 広域機関は発電設備等の出力の合計値が1万キロワット以上である申込みを受け付ける。

※2 同一事業者が同一発電場所において異なった容量の申込みを複数行っている場合もそれぞれ計上して

※3 電源接続案件募集プロセスの募集要綱に基づく接続検討の申込みについては集計外としている。

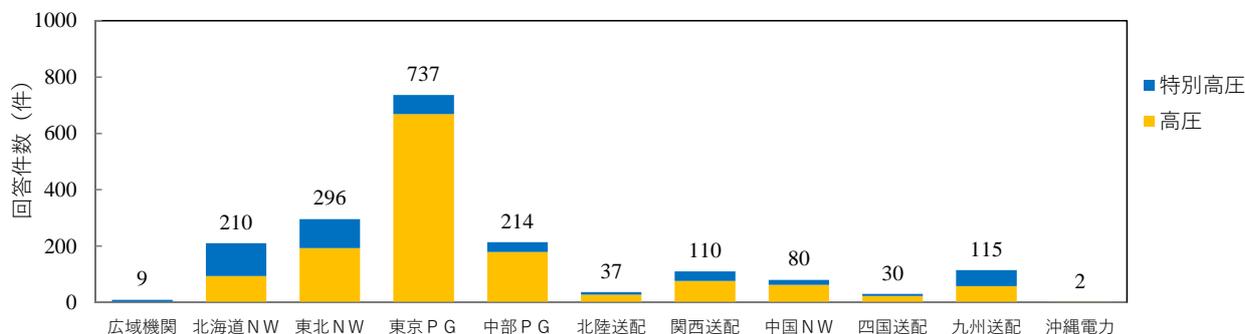


図8 接続検討 回答件数 (広域機関および一般送配電事業者別) [2024年度4月～6月]

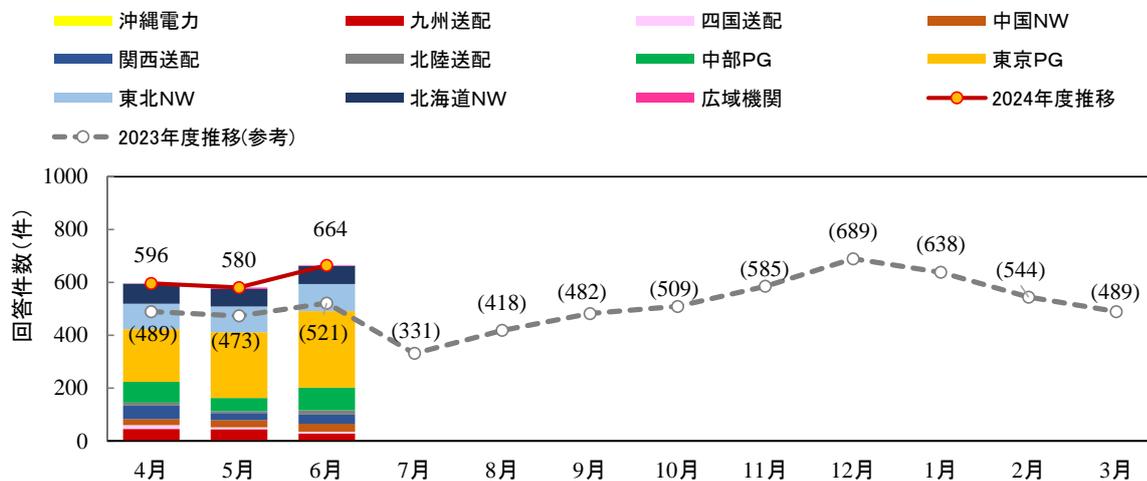


図9 接続検討 回答件数 (広域機関+一般送配電事業者合計) [2024年度4月～6月]

2.2.4. 検討期間

2024年度第1四半期（2024年4月～2024年6月）に回答を行った接続検討の検討期間は以下のとおり。なお、検討期間は、送配電等業務指針第86条の規定を踏まえ、3か月を標準期間として確認した。

接続検討の検討期間（3か月）を超過している件数は、全体の0.1%。超過理由の内容は、申込者都合（申込不備）であった。

表4 接続検討の検討期間（広域機関および一般送配電事業者別） (件)

受付会社	回答件数	3か月以内	3か月超過	超過理由								
				A	B	C	D	E	F	G	H	I
広域機関※1	9	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北海道NW	210	210	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東北NW	296	296	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東京PG	737	737	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中部PG	214	214	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北陸送配	37	36	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
関西送配	110	110	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中国NW	80	80	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
四国送配	30	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
九州送配	115	115	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
沖縄電力	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1,840	1,839	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0

※1 広域機関は発電設備等の出力の合計値が1万キロワット以上である申込みを受け付ける。

(接続検討の回答期間)

第86条 一般送配電事業者は、次の各号の区分に応じ、接続検討の回答を、原則として、次の各号に掲げる期間内に行うものとする。

- 一 系統連系希望者が高圧の送電系統への発電設備等（但し、逆変換装置を使用し、容量が500キロワット未満のものに限る。）の連系等を希望する場合 接続検討の申込みの受付日から2か月
- 二 前号に該当しない場合 接続検討の申込みの受付日から3か月

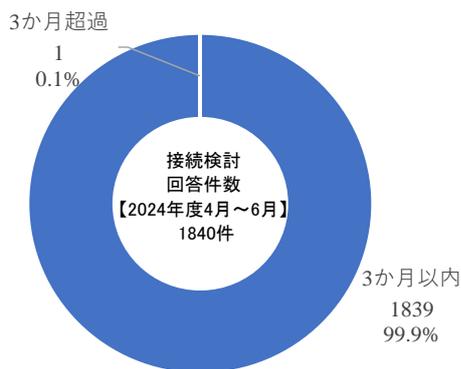


図10 接続検討の回答件数および検討期間実績
(広域機関＋一般送配電事業者合計)
[2024年度4月～6月]

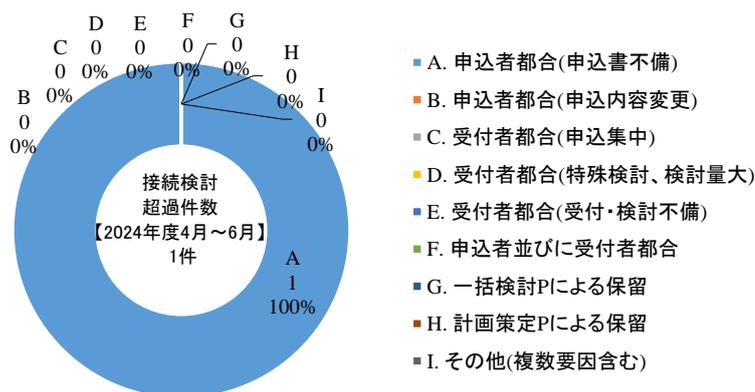


図11 接続検討の標準期間超過理由
(広域機関＋一般送配電事業者合計)
[2024年度4月～6月]

[円グラフ種別]
上段: 超過理由
中段: 件数
下段: 割合(%)

回答期間超過理由の分類については、以下のとおり。

- A. 申込者都合（申込書不備）
申込者の書類不備・不足など申込者に起因する場合
- B. 申込者都合（申込内容変更）
申込者による申込後の内容変更など申込者に起因する場合
- C. 受付者都合（申込集中）
同一地点や同一時期に申込が集中したなどの理由により、当該一般送配電事業者の検討が輻輳し、検討に時間を要した場合
- D. 受付者都合（特殊検討，検討量大）
特殊検討^{※1}が必要となるなどの理由により、当該一般送配電事業者の検討量が多く、検討に時間を要した場合
- E. 受付者都合（受付・検討不備）
一般送配電事業者の受付や検討に不備があった場合
- F. 申込者並びに受付者都合
上記の申込者都合と受付者都合の両方に起因する場合
- G. 電源接続案件一括検討プロセス
電源接続案件一括検討プロセス^{※2}の募集締切後、系統状況が確定するまで回答保留している場合
- H. 計画策定Pによる保留
計画策定プロセス^{※3}の開始に伴い系統状況が確定するまで回答保留している場合
- I. その他（複数要因含む）
上記以外の理由によるもの

※1 特殊検討例は、以下の通り

- ・合理的な設備形成の検討に時間を要しているため
(事業者提案にあたり複数案の工事が考えられる場合などにその決定までに時間を要す)
- ・上位系統増強工事が発生することで検討量が増加したため
- ・近隣で既に複数の先行事業者が連系しており、最適な配電線ルート選定に時間を要したため
- ・当該案件とは別の設備増強工事等が絡み、工事内容について多様な検討（精査）が必要となったため
- ・検討途中での大規模電源の連系申込みに伴い、対策内容の再検討が必要となったため

※2 近隣の電源接続の可能性を募り、複数の電気供給事業者により工事費負担金を共同負担して系統増強を行う手続きのこと

※3 広域系統整備計画の策定において必要となる手続きのこと

2.2.5. 未回答案件（検討継続中案件）の状況

2024年度第1四半期末（2024年6月末）時点において回答予定日を超過し、かつ検討継続中（未回答）である件数は以下のとおり。

表5 接続検討の回答予定日超過件数（検討継続中（未回答））

（広域機関および一般送配電事業者の合計）

（件）

受付会社	2024年3月末	2024年6月末	増減
広域機関※1	0	0	0
北海道NW	14	2	▲ 12
東北NW	1	1	0
東京PG	8	5	▲ 3
中部PG	0	0	0
北陸送配	6	0	▲ 6
関西送配	1	1	0
中国NW	1	0	▲ 1
四国送配	0	0	0
九州送配	6	4	▲ 2
沖縄電力	0	0	0
合計	37	13	▲ 24

※1 電源接続案件募集プロセスの募集要綱に基づく接続検討の申込みについては集計外としている。

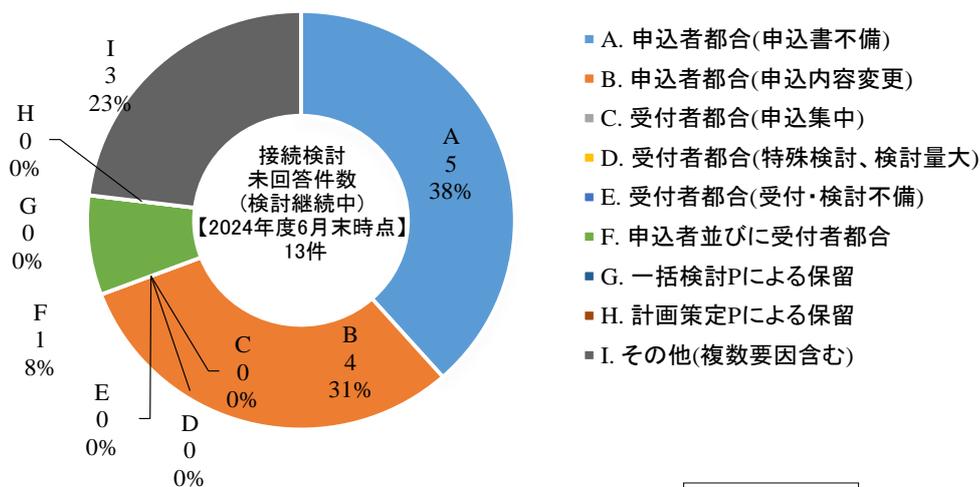


図12 接続検討 未回答(検討継続中)理由
（広域機関+一般送配電事業者合計）
[2024年度6月末時点]

[円グラフ種別]
上段: 超過理由
中段: 件数
下段: 割合(%)

2.3. 契約申込み

2.3.1. 受付件数

2024年度第1四半期（2024年4月～2024年6月）に受付を行った契約申込みの件数は以下のとおり。契約申込みの受付件数は、前年度同時期と比較して増加しており、特に関西送配、中国NWが大幅に増加。

表6 契約申込みの受付件数（一般送配電事業者別） (件)

受付会社	前年度同時期（2023.4～6月）			今回（2024.4～6月）			増減
	特別高圧	高圧	合計	特別高圧	高圧	合計	
北海道NW	1	22	23	15	13	28	5
東北NW	44	45	89	31	63	94	5
東京PG	4	155	159	11	157	168	9
中部PG	9	21	30	10	29	39	9
北陸送配	6	3	9	4	9	13	4
関西送配	8	19	27	32	23	55	28
中国NW	1	14	15	2	33	35	20
四国送配	2	5	7	5	14	19	12
九州送配	5	22	27	6	11	17	▲ 10
沖縄電力	0	4	4	2	2	4	0
合計	80	310	390	118	354	472	82

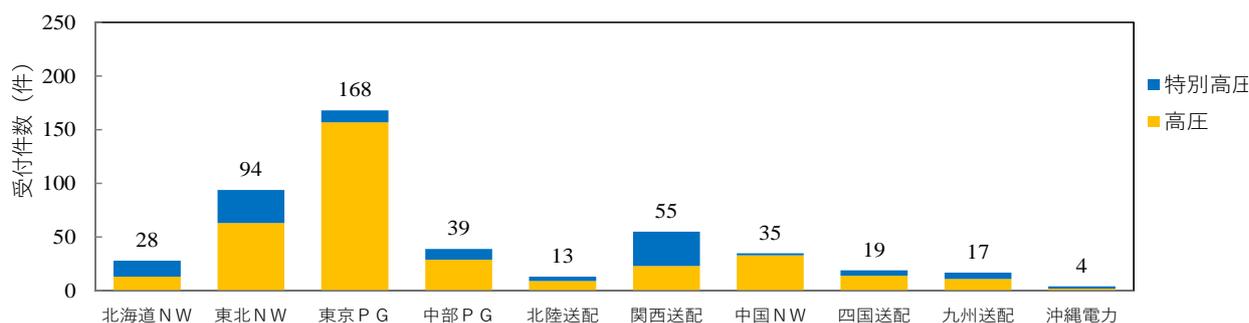


図13 契約申込み 受付件数(一般送配電事業者別)
[2024年度4月～6月]

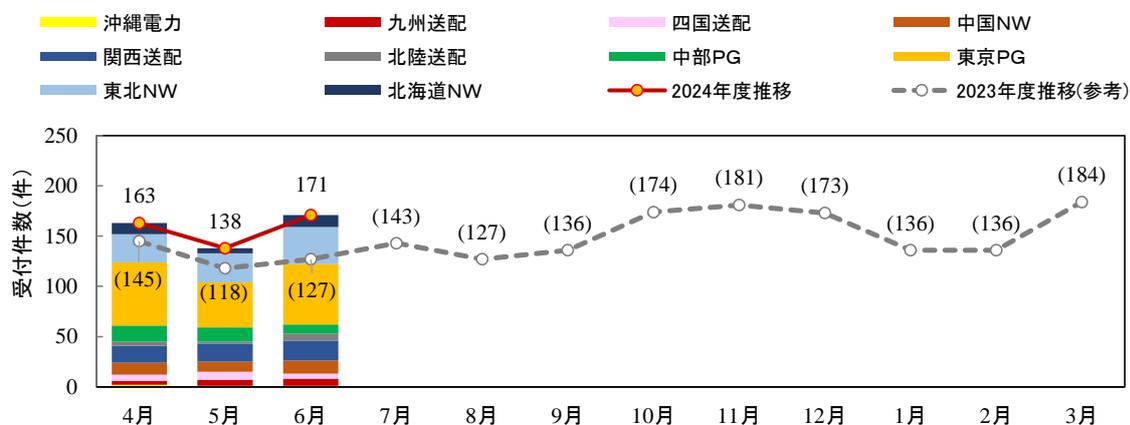


図14 契約申込み 受付件数(一般送配電事業者合計)
[2024年度4月～6月]

2.3.2. 電源種別毎の受付件数

2024年度第1四半期（2024年4月～2024年6月）に受付を行った契約申込みの電源種別毎の件数は以下のとおり。契約申込み1件に対し複数の電源種別が混在する場合、電源種別件数としては、複数の電源種別でカウントしているため、受付件数の合計値とは一致しない場合がある。

電源種別毎の受付件数は、全エリアとも太陽光比率が高い。

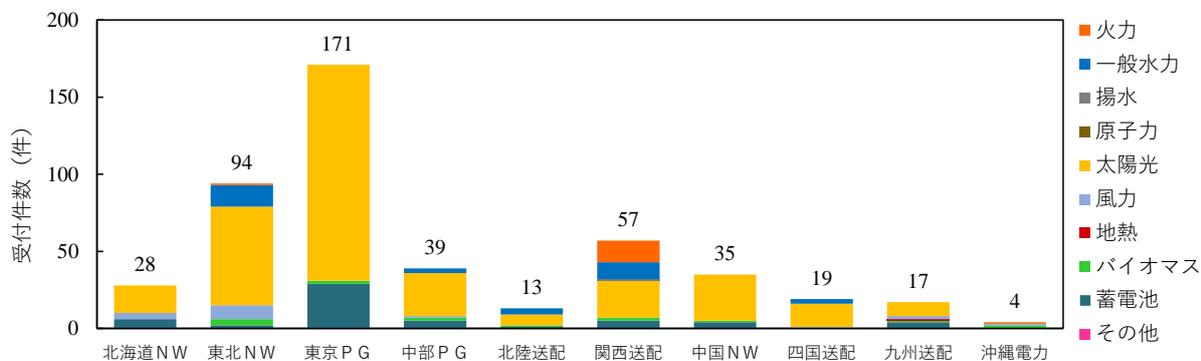


図15 契約申込み 電源種別毎の受付件数(エリア別)
[2024年度4月～6月]

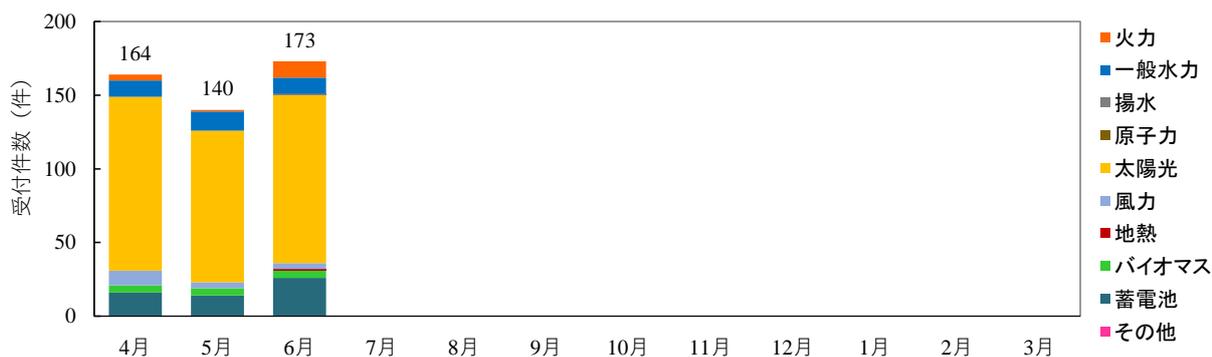


図16 契約申込み 電源種別毎の受付件数(全エリア合計)
[2024年度4月～6月]

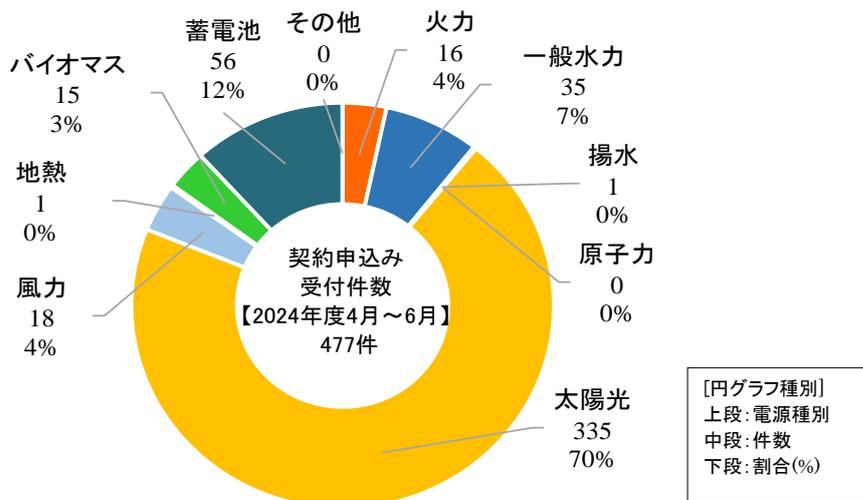


図17 契約申込みの電源種別毎の受付件数割合(全エリア合計)
[2024年度4月～6月]

2.3.3. 回答件数

2024年度第1四半期（2024年4月～2024年6月）に回答を行った契約申込みの件数は以下のとおり。契約申込みの回答件数は、前年度同時期と比較して同水準である。

表7 契約申込みの回答件数（一般送配電事業者別） (件)

受付会社	前年度同時期（2023. 4～6月）			今回（2024. 4～6月）			増減
	特別高圧	高圧	合計	特別高圧	高圧	合計	
北海道NW	4	17	21	12	33	45	24
東北NW	61	31	92	28	47	75	▲ 17
東京PG	1	122	123	4	95	99	▲ 24
中部PG	3	47	50	8	33	41	▲ 9
北陸送配	5	6	11	2	2	4	▲ 7
関西送配	8	19	27	24	13	37	10
中国NW	5	10	15	2	26	28	13
四国送配	6	8	14	3	11	14	0
九州送配	8	13	21	6	15	21	0
沖縄電力	0	2	2	0	0	0	▲ 2
合計	101	275	376	89	275	364	▲ 12

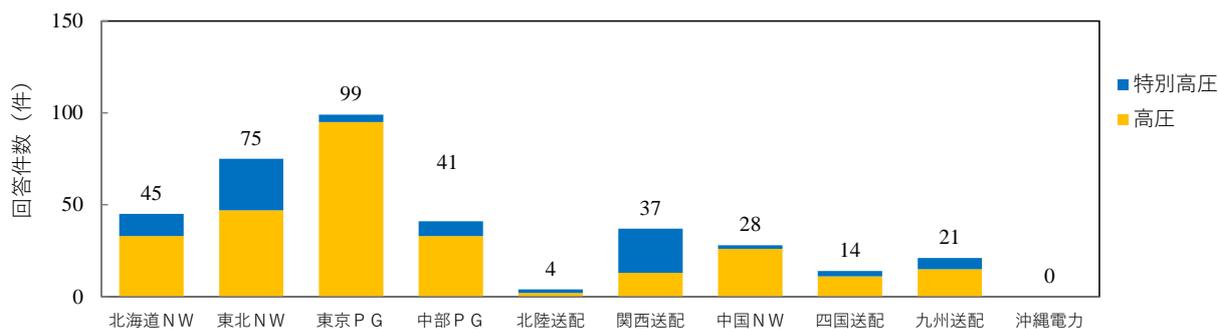


図18 契約申込み 回答件数(一般送配電事業者別) [2024年度4月～6月]

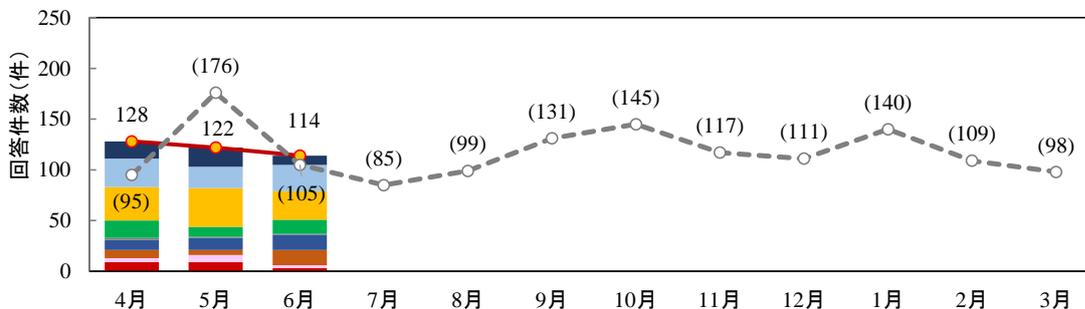


図19 契約申込み 回答件数(一般送配電事業者合計) [2024年度4月～6月]

2.3.4. 検討期間

2024年度第1四半期（2024年4月～2024年6月）に回答を行った契約申込みの検討期間は以下のとおり。なお、検討期間は、送配電等業務指針第98条の規定を踏まえ、6か月を標準期間として確認した。

契約申込みの検討期間（6か月）を超過している件数は、全体の5.8%。超過理由の主な内容は、申込者都合（申込書不備）が多い。

表8 契約申込みの検討期間（一般送配電事業者別） (件)

受付会社	回答件数	6か月以内	6か月超過	超過理由								
				A	B	C	D	E	F	G	H	I
北海道NW	45	43	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0
東北NW	75	75	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東京PG	99	85	14	13	1	0	0	0	0	0	0	0
中部PG	41	41	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北陸送配	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
関西送配	37	36	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
中国NW	28	27	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
四国送配	14	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
九州送配	21	18	3	2	1	0	0	0	0	0	0	0
沖縄電力	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	364	343	21	16	5	0	0	0	0	0	0	0

（発電設備等に関する契約申込みの回答期間）

第86条 一般送配電事業者は、次の各号の区分に応じ、発電設備等に関する契約申込みの回答を、原則として、次の各号に掲げる期間内に行うものとする。

- 一 系統連系希望者が低圧の送電系統への連系等を希望する場合 発電設備等に関する契約申込みの受付日から1か月
- 二 前号に該当しない場合 契約申込みの受付日から6か月又は系統連系希望者と合意した期間

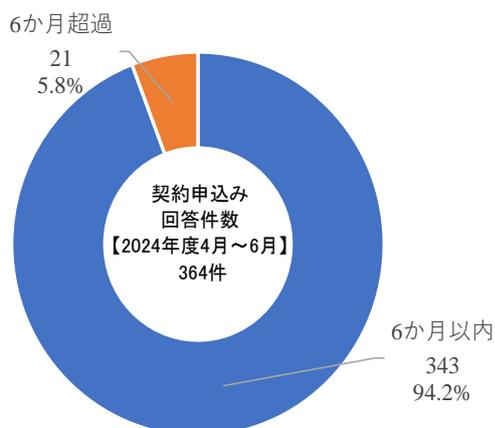


図20 契約申込みの回答件数および検討期間実績
（一般送配電事業者合計）
【2024年度4月～6月】

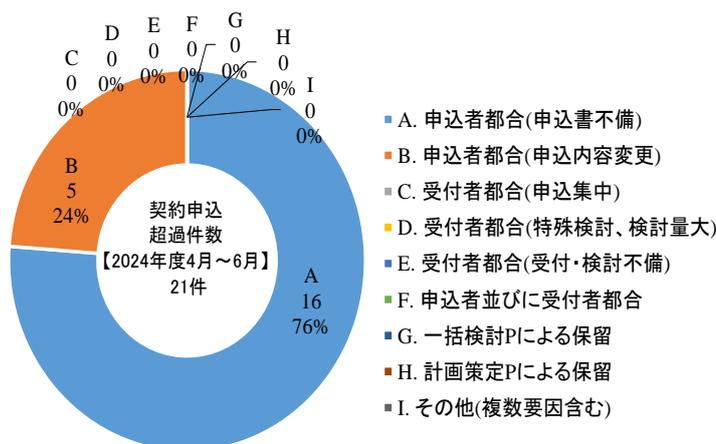


図21 契約申込みの標準期間超過理由
（一般送配電事業者合計）
【2024年度4月～6月】

[円グラフ種別]
上段：超過理由
中段：件数
下段：割合(%)

回答期間超過理由の分類については、以下のとおり。

A. 申込者都合（申込書不備）

申込者の書類不備・不足など申込者に起因する場合

B. 申込者都合（申込内容変更）

申込者による申込後の内容変更など申込者に起因する場合

C. 受付者都合（申込集中）

同一地点や同一時期に申込が集中したなどの理由により、当該一般送配電事業者の検討が輻輳し、検討に時間を要した場合

D. 受付者都合（特殊検討，検討量大）

特殊検討^{※1}が必要となるなどの理由により、当該一般送配電事業者の検討量が多く、検討に時間を要した場合

E. 受付者都合（受付・検討不備）

一般送配電事業者の受付や検討に不備があった場合

F. 申込者並びに受付者都合

上記の申込者都合と受付者都合の両方に起因する場合

G. 電源接続案件一括検討プロセス

電源接続案件一括検討プロセス^{※2}の募集締切後、系統状況が確定するまで回答保留している場合

H. 計画策定Pによる保留

計画策定プロセス^{※3}の開始に伴い系統状況が確定するまで回答保留している場合

I. その他（複数要因含む）

上記以外の理由によるもの

※1 特殊検討例は、以下の通り

- ・合理的な設備形成の検討に時間を要しているため
（事業者提案にあたり複数案の工事が考えられる場合などにその決定までに時間を要す）
- ・上位系統増強工事が発生することで検討量が増加したため
- ・近隣で既に複数の先行事業者が連系しており、最適な配電線ルート選定に時間を要したため
- ・当該案件とは別の設備増強工事等が絡み、工事内容について多様な検討（精査）が必要となったため
- ・検討途中での大規模電源の連系申込みに伴い、対策内容の再検討が必要となったため

※2 近隣の電源接続の可能性を募り、複数の電気供給事業者により工事費負担金を共同負担して系統増強を行う手続きのこと

※3 広域系統整備計画の策定において必要となる手続きのこと

2.3.5. 未回答案件（検討継続中案件）の状況

2024年度第1四半期末（2024年6月末）時点において回答予定日を超過し、かつ検討継続中（未回答）である件数は以下のとおり。なお、申込者による契約申込みの継続意思がない案件については、集計の対象から除外した。

表9 契約申込みの回答予定日超過件数（検討継続中（未回答））

（一般送配電事業者の合計）

（件）

受付会社	2024年3月末	2024年6月末	増減
北海道NW	6	6	0
東北NW	0	0	0
東京PG	182	229	47
中部PG	0	0	0
北陸送配	2	0	▲ 2
関西送配	0	3	3
中国NW	2	1	▲ 1
四国送配	0	0	0
九州送配	35	38	3
沖縄電力	0	0	0
合計	227	277	50

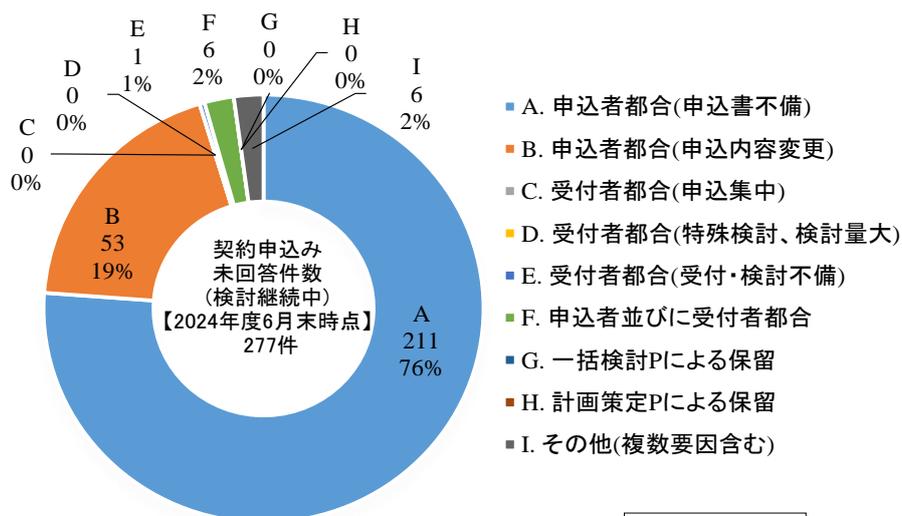


図22 契約申込み 未回答(検討継続中)理由
（一般送配電事業者合計）
[2024年度4月～6月]

[円グラフ種別]
上段:電源種別
中段:件数
下段:割合(%)

＜参考 1＞年度推移

広域機関発足（2015年4月）以降における広域機関並びに一般送配電事業者において実施した系統アクセス業務に関する実績（「事前相談」、「接続検討」、「契約申込み」の受付状況）の推移は以下のとおり。

事前相談は2017年度以降、減少していたが、2021年度から増加傾向に変化し、2023年度においては、2017年度を上回る件数まで増加し、過去最高の件数となっている。また、接続検討および契約申込みは2020年度から増加傾向に変化し、接続検討においては、2017年度以降では過去最高の件数となっている。

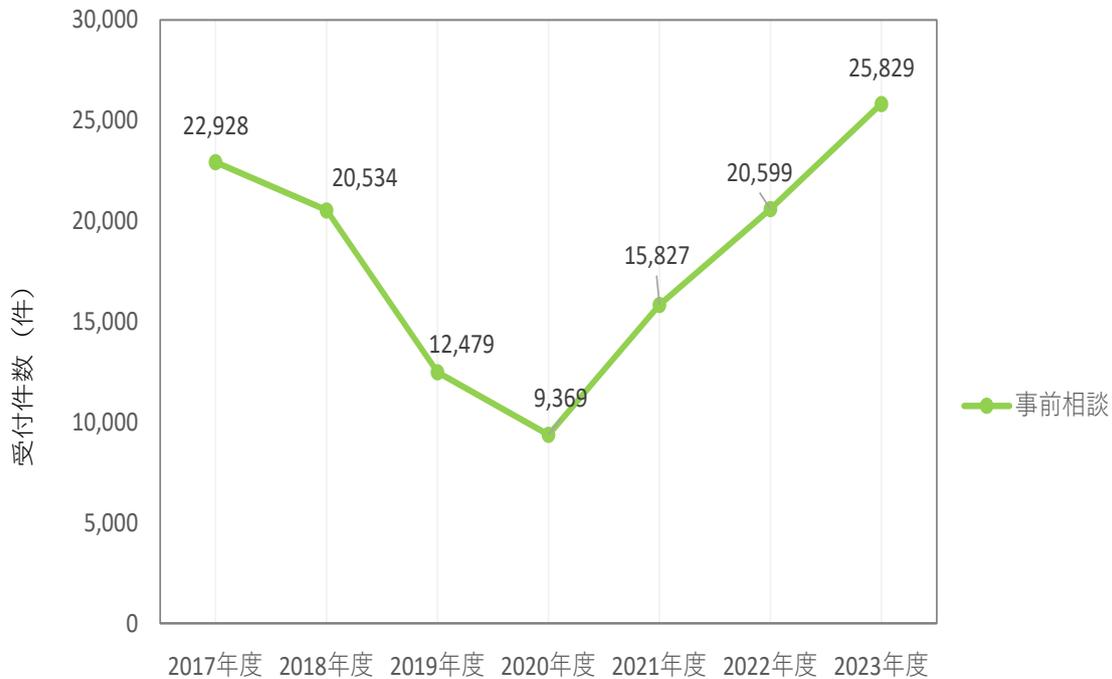


図 2 3 年度別 事前相談の受付件数の推移

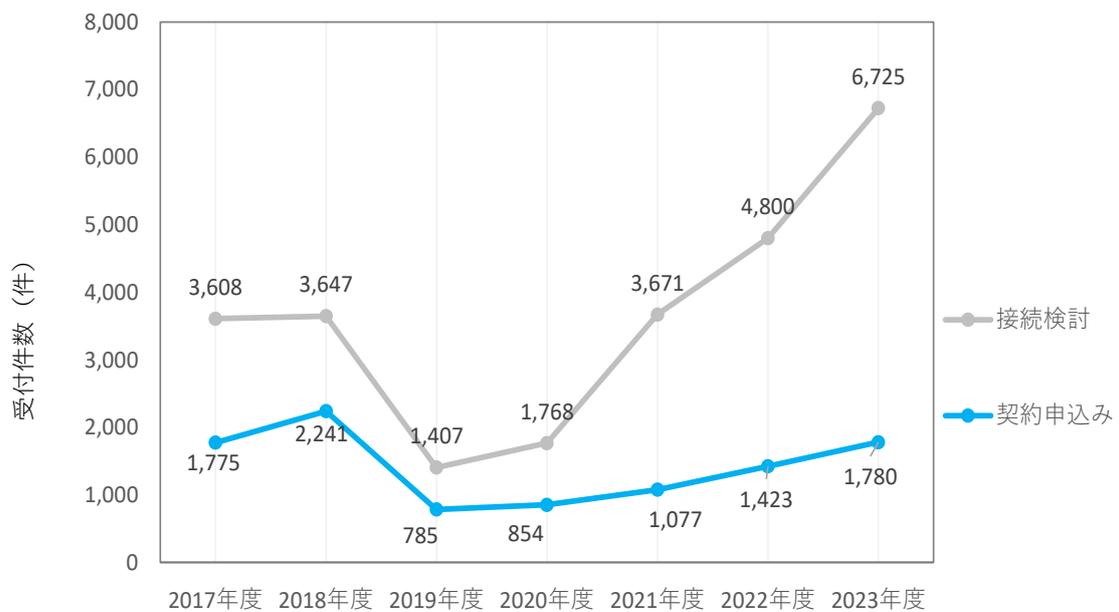


図 2 4 年度別 接続検討・契約申込みの受付件数の推移

(1) 事前相談

表10 事前相談の各社別受付件数の推移

(件)

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度 4~6月
広域機関	111	76	41	27	68	107	112	23
北海道NW	1,592	646	237	567	1,733	2,012	1,914	833
東北NW	2,529	2,853	1,502	1,181	1,910	2,510	4,693	1,588
東京PG	5,396	2,659	1,187	1,064	3,410	4,960	6,832	3,296
中部PG	4,136	4,110	1,840	1,819	2,045	3,133	2,950	919
北陸送配	478	622	262	214	339	457	498	139
関西送配	3,528	4,318	2,128	1,442	2,200	2,792	2,700	973
中国NW	2,744	2,405	1,520	895	1,500	1,573	1,485	738
四国送配	546	804	257	326	624	784	893	320
九州送配	1,796	2,003	3,484	1,790	1,969	2,251	3,722	1,991
沖縄電力	72	38	21	44	29	20	30	1
合計	22,928	20,534	12,479	9,369	15,827	20,599	25,829	10,821

(2) 接続検討

表11 接続検討の各社別受付件数の推移

(件)

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度 4~6月
広域機関	53	58	83	76	76	74	99	9
北海道NW	323	229	65	89	385	434	746	168
東北NW	443	615	363	424	679	504	1,113	481
東京PG	1,085	853	287	443	1,382	2,070	2,703	861
中部PG	485	585	163	230	391	659	728	316
北陸送配	118	115	79	55	54	77	132	47
関西送配	354	328	91	137	233	258	340	124
中国NW	315	431	91	106	206	262	301	150
四国送配	139	110	42	29	75	149	130	46
九州送配	291	315	138	173	185	307	428	230
沖縄電力	2	8	5	6	5	6	5	1
合計	3,608	3,647	1,407	1,768	3,671	4,800	6,725	2,433

表12 接続検討の電源種別毎の受付件数の推移

(件)

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度 4~6月
火力	41	25	59	60	32	29	41	5
一般水力	132	145	182	241	245	172	187	32
揚水	0	0	0	0	0	4	12	0
原子力	0	0	0	0	0	0	1	0
太陽光	2,602	2,806	481	766	2,498	3,466	4,414	1,135
風力	340	303	410	326	436	237	253	69
地熱	17	14	38	55	54	26	25	4
バイオマス	469	341	221	305	327	259	167	29
蓄電池	-	-	-	-	-	594	1,599	1,170
その他	11	13	21	18	83	21	54	4
合計	3,612	3,647	1,412	1,771	3,675	4,808	6,753	2,448

(3) 契約申込み

表13 契約申込みの各社別受付件数の推移

(件)

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度 4~6月
北海道NW	187	46	25	25	85	92	140	28
東北NW	211	329	232	332	115	328	335	94
東京PG	277	618	174	174	413	514	698	168
中部PG	267	400	94	96	141	144	155	39
北陸送配	86	50	26	33	27	30	45	13
関西送配	256	251	57	70	112	103	144	55
中国NW	196	242	45	37	67	73	110	35
四国送配	79	69	20	15	42	46	61	19
九州送配	210	232	110	69	73	87	86	17
沖縄電力	6	4	2	3	2	6	6	4
合計	1,775	2,241	785	854	1,077	1,423	1,780	472

表14 契約申込みの電源種別毎の受付件数の推移

(件)

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度 4~6月
火力	26	16	19	16	30	93	38	16
一般水力	76	96	124	135	155	328	126	35
揚水	2	0	0	0	0	514	4	1
原子力	0	1	1	0	2	144	1	0
太陽光	1,252	1,900	375	440	685	30	1,301	335
風力	229	78	113	148	55	103	68	18
地熱	5	3	11	15	15	73	6	1
バイオマス	187	143	138	95	125	47	82	15
蓄電池	-	-	-	-	-	87	150	56
その他	3	5	7	6	14	7	17	0
合計	1,780	2,242	788	855	1,081	1,426	1,793	477

※契約申込み1件に対し複数の電源種別が混在する場合、電源種別件数としては、複数の電源種別でカウントしているため、契約申込みの受付件数の合計値とは一致しない場合がある。

<参考2> 電源接続案件一括検討プロセス実施状況

2024年度第1四半期末（2024年6月末）時点における電源接続案件一括検討プロセス（主宰者：一般送配電事業者）の実施状況※は以下のとおり。2024年度第1四半期にて新たに1件完了し、総数27件のうち、2024年6月末時点で24件が完了。

※2024年6月末時点の実施状況を記載しているため、本資料公表日の実施状況とは異なる場合がある。

表15 電源接続案件一括検討プロセスの実施状況一覧

会社	件数	対象エリア	開始決定日	応募申込 受付開始日	プロセス 完了(予定)日
北海道NW	1件	弟子屈	2022/4/28	2022/7/26	2024/3/21 完了
東北NW	8件	福島	2021/3/24	2021/4/26	2023/5/1 完了
		山形・本荘由利	2021/3/26	2021/4/28	2023/5/10 完了
		青森県下北	2021/5/19	2021/6/16	2023/4/3 完了
		岩手県北部	2021/8/12	2021/10/7	2023/7/18 完了
		宮城県北西	2021/8/13	2021/10/8	2023/6/12 完了
		新潟県村上	2021/12/14	2022/1/18	2023/11/7 完了
		宮城県北東および 東部大崎	2021/12/15	2022/1/21	2024/1/11 完了
		青森県三戸	2021/12/16	2022/1/26	2023/9/12 完了
東京PG	2件	群馬東部	2021/7/13	2021/8/13	2023/8/31 完了
		栃木西部	2022/11/30	2022/12/28	2024/10月上旬頃
中部PG	3件	長野県北部小谷村	2021/9/3	2021/10/1	2023/3/30 完了
		愛知県三河北部・長野県 南信南部A, B*1	2022/7/8	2022/8/8	A 2024/5/31 完了
					B 2023/3/1 完了
三重県中勢・伊賀	2022/8/30	2022/9/30	2023/4/13 完了		
北陸送配	4件	石川県白山市南部	2020/10/30	2020/11/30	2021/12/1 完了
		石川県能登	2020/11/25	2020/12/25	2022/7/4 完了
		石川県志賀町周辺	2022/9/2	2022/10/3	2023/4/3 完了
		石川県能登北部	2023/1/17	2023/2/17	2024/8下旬頃

中国NW	1件	広島県神石高原町・岡山県高梁市・吉備中央町および周辺	2021/2/5	2021/2/16	2021/10/21 完了
九州送配	8件	大分県西大分	2020/11/11	2021/1/29	2022/1/21 完了
		鹿児島県霧島	2021/1/29	2021/2/26	2021/12/22 完了
		鹿児島県大口	2021/4/5	2021/5/10	2022/1/26 完了
		大分県日田①②*1	2021/7/29	2021/8/26	① 2023/6/15 完了 ② 2023/6/7 完了
		熊本県菊池	2021/8/4	2021/9/1	2022/3/24 完了
		大分県山香・柳ヶ浦	2022/4/28	2022/5/27	2023/11/21 完了
		熊本県南関	2023/3/24	2023/4/21	2023/8/9 完了
		宮崎県えびの	2023/9/15	2023/10/13	2025/4下旬頃

*1：エリア分割によるもののため、1件とする